


分野	13	学校教育	通番 24
施策	132	学校施設の整備	
5年後の目標		学校の安全・快適性と良好な学習環境が保たれ、地域住民の集いの場や災害時の避難所として機能している。	

概要							
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目		決算額(円)	担当課	
	学校施設安全・快適整備		会計	款	項	1,720,892,158	教育総務課
			一般	10	2		
一般	10	3	1				
事業の概要							
児童・生徒の安全・安心と快適な学校生活、充実した学習環境などの実現のため、施設整備を行います。天井撤去・外壁改修等の安全対策工事及びトイレ改修・バリアフリー化を推進します。							

平成30年度の取組							
D (取組)	指標	トイレ改修実施率(対策済み棟/対象棟)				単位	%・棟
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
		目標	71.0(32棟/45棟)	80.0(36棟/45棟)	80.0(36棟/45棟)	86.7(39棟/45棟)	100(45棟/45棟)
	53.3(24棟/45棟) (平成26年度)	実績	73.3(33棟/45棟)	80.0(36棟/45棟)	80.0(36棟/45棟)		
<ul style="list-style-type: none"> ・長岡第六小学校、長岡第八小学校、長岡第三中学校、長岡第四中学校において、エレベータ整備工事を実施しました。 ・長岡第八小学校敷地内に、学校給食南部共同調理場・プール、長岡第四中学校敷地内に給食室の整備工事を実施しました。 ・長岡第八小学校、長岡第三中学校において、多目的トイレを新たに整備しました。 ・長岡中学校、長岡第四中学校のトイレ改修工事の実設計画を行いました。 					長岡第八小学校エレベータ 		

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成30年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	評価指標の傾向・トレンド		対応頁
		—	—	
C (評価)	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・長岡第六小学校、長岡第八小学校、長岡第三中学校、長岡第四中学校において、エレベータ整備工事を実施したことにより、バリアフリー化を図ることができました。 ・長岡第八小学校、長岡第三中学校において、多目的トイレの整備を行い、バリアフリー化を図ることができました。
	課題等	本市の学校施設は老朽化が進行し、電気・水道・消防・放送などの各設備や建具など改修が必要な状況にあり、手法や優先度の設定が課題となっています。		

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
	1: 計画通りに進めることが適当 ・令和2年度末までに学校施設の長寿命化計画(個別施設計画)の策定が求められています。計画を策定することで、40年間の維持管理に係るトータルコストを算出し予算の準標準化を図り、手法や優先度を設定し改修することにより、学校機能を維持することができます。策定に向け、各学校施設の老朽状態の把握を実施します。